

【耕畜連携】（香川県高松市 香川地区WCS生産組合）

- 平成27年に高松市香南地区の酪農家2戸と耕種農家11戸が稲WCS※の生産・利用を目的とし、香川地区WCS生産組合を設立し、稲WCS生産を開始。
- 組合の耕種農家がWCS用稲の作付・栽培管理を行い、収穫・調製作業は県外のコントラクターへ委託。組合の酪農家は稲WCSを給与した乳牛由来の堆肥を稲WCS生産ほ場に還元する資源循環型農業に取り組む。
- 地域で生産された自給飼料を給与することで、酪農家の購入飼料費低減につながっており、平成30年からは飼料用とうもろこしの作付を開始するなど、飼料作物作付面積の拡大を促進。

【耕種農家】 (R3年 26戸)

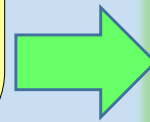
- 栽培面積: 約23ha
- 稲WCS生産量: 2,100ロール
- 栽培品種: コシヒカリ等
- 作業体系:
稲の作付から栽培管理まで行う。収穫後は、麦や野菜を作付。

堆肥の還元

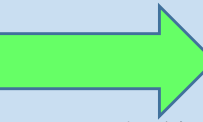


【酪農家】（2戸）

- 乳牛(経産牛): 250頭
- 給与の効果:
稲WCSの嗜好性は良く、飼料費の低減が図られている。
- 収穫後のほ場に堆肥を還元。



稲WCSの供給



収穫・調製

【県外のコントラクター】

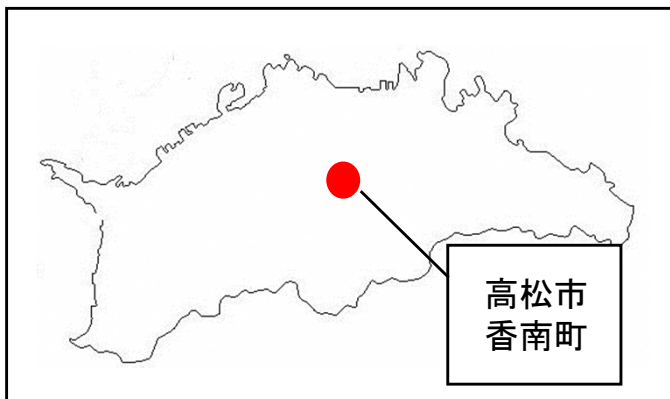
- 稲WCSの収穫・調製を受託。
(生産組合は収穫作業用機械を保有していないため委託)

作付面積の推移

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
稲WCS	11ha	15ha	19ha	19ha	16ha	23ha
飼料用 とうもろこし	—	—	1.3ha	1ha	5ha	9ha

※ WCS: Whole Crop Silage

茎葉と子実を一緒に収穫してサイレージに調整した飼料



高松市
香南町